

東桜夢フィールド 「沖縄フィールドワーク」

評価基準

年 組 番名前

S : Super (期待する思考・活動以上に、何かプラスαが見られる)

A : 十分満足できる (期待する思考・活動が十分見られる)

B : 概ね満足できる (期待する思考・活動は見られるが、未到達な部分もある)

C : 努力を要する (期待する思考・活動が見られない)

		事業名	目標 目的	探究する力	科学的思考力	他者を理解し 協働する力	未来への責任 に関する態度	地域への貢献 に関する態度	
1 年次	12 月	沖縄フィールドワーク (希望者)	同じ国内でも普段目にするできない亜熱帯気候下の沖縄地方の自然(生物学的な特徴、地質学的な特徴)について観察しフィールドワークを行うことで、新たな自然観を養う。	評価 規 準	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、適切に観察できる。	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、科学的にまとめ、説明できる。	自然観察やまとめ(活動)を行う際に、意見交換を行うなど他者とかかわり、協働することができる。	自然(沖縄地方)の価値を認識し、後世に伝え残すことの大切さを感じることができる。	他地域の自然(沖縄地方)を知ることと、山形の魅力に気づき、地域に愛着を持つことができる。
				S	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、適切に観察し、新たな疑問や課題を持つことができる。	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、科学的にまとめ、自分の考えや仮説を述べることができる。	自然観察やまとめ(活動)を行う際に、積極的に意見交換を行い、協働することで、改善策や新たな価値観を創造することができる。	自然(沖縄地方)の価値を認識し、後世に伝え残すことの大切さを感じ、具体的に実行できる。	他地域の自然(沖縄地方)を知ることと、山形の新たな魅力を創造し、よりよい地域の将来について考えることができる。
				A	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、適切に観察できる。	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、科学的にまとめ、説明できる。	自然観察やまとめ(活動)を行う際に、意見交換を行うなど他者とかかわり、協働することができる。	自然(沖縄地方)の価値を認識し、後世に伝え残すことの大切さを感じることができる。	他地域の自然(沖縄地方)を知ることと、山形の魅力に気づき、地域に愛着を持つことができる。
				B	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、部分的に観察できる。	自然(沖縄地方)についてフィールドワークを行い、科学的に考えることができる。	自然観察やまとめ(活動)を行う際に、他者とかかわることができる。	自然(沖縄地方)の価値を認識することができる。	他地域の自然(沖縄地方)を知ることと、山形の魅力に気づくことができる。
				C	フィールドワークを行うことができない。	自然(沖縄地方)について科学的に考えることができない。	自然観察やまとめ(活動)を行う際に、他者とかかわることができない。	自然(沖縄地方)を後世に伝え残すことの大切さを感じることができない。	自分が暮らす地域について興味や関心が無い。
実施前(現在の自分) 月 日 (評価できるもののみ記入すること)									
実施後 月 日									

